社名：株式会社ネスティ
サービス名：現地確認支援ソリューション Gスペース

・部署名：宇宙ビジネス推進グループ
・お問い合わせ先：0776-35-0505 (TEL) / naoki-koshikawa@nesty-g.co.jp(mail)

サービス提供可能な制度

- 中山間地域等直接支払交付金
- 多面的機能支払交付金
- 農地利用状況調査（農地パトロール）
- 水田活用の直接支払交付金
- 経営所得安定対策
- その他（森林域の開発行為・災害発生モニタリング業務）

提供サービス

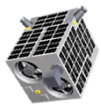
基本料金に含まれないオプションは青文字

- 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- 衛星解析による作物の判定
- 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
  ※GISソフトやタブレット等
- その他（県民衛星すいせん撮影データの表示、データ出力フォーマットの調整、タブレットの貸出、機能カスタマイズ対応）

費用の目安

・料金形態：年間サブスクリプション
（解析、システム利用、サポート、運用支援含む）
・1サービスあたりの定価は150万円～200万円
（利用サービス内容、自治体の面積により変動）
・費用対効果を検証するためのトライアル利用割引あり
・複数サービス利用時に適用される割引あり
・一部機能のみの利用、予算感に合わせた提案も可能

提供するサービスの特徴



3つのポイントと「＋α」で実現する現地確認DX

Point 1
衛星データ解析
現地確認数の絞り込み
目視確認による判定

Point 2
タブレットで現地確認
現在地情報やルート案内機能
生成AIによる作物判定
解析結果や衛星データの表示

Point 3
報告書作成支援
現地確認結果をデータ出力
要望に応じた様式対応

「＋α」
カスタマイズ
業務に合わせた個別開発
他社システムとの連携
スモールスタート対応

現場担当者様の声から生まれたソリューションのため「**欲しい機能が十分揃っている**」が特長です。
また、**カスタマイズにも対応**しており、現行の運用に合わせてご利用いただくことが可能です。

解析実績

80 % 削減

衛星データ解析により
農地パトロールや転作確認の
現地確認数を80%削減

中山間直払については
90%削減の実績があります
（R7年度 Digi-PoC TOYAMAでの実績）

注目機能

衛星データ表示機能

GRUS-1、Sentinel-2などの
衛星データを表示できます
（NDVIやNDWIにも対応）

圃場ポリゴンと重ねて表示することで
自席から現地の様子を確認できます

様々な地図データも搭載可能です

安心感

豊富な経験とサポート実績

創業40年の経験と全国での導入実績
を背景に、柔軟なカスタマイズと
充実したサポート体制で
お客様を支えます

北陸エリアを中心に多くの自治体様に
現場で「使われ続ける」サービスを
提供しています